

島原半島南部地域高規格道路建設促進特別委員会を設置しました

特別委員会委員（全議員19名）

■委員長：吉岡 巖 ■副委員長：田中克彦 ■委員：他全議員



道路は、市民生活や地域経済・社会活動を支える最たる社会基盤であり、本市の産業や観光資産の振興はもとより、災害時における避難・救助・救援活動を支え、加えて市民の緊急医療体制を支援し、生活の安全と安心を担う「命の道」です。

また、半島地域が自律的に、そして一体的な発展を図るためには、半島を取り巻く幹線道路の整備が求められているところです。

そこで、構想路線「島原天草長島連絡道路」（南島原市深江町から口ノ津港間）の早期実現、並びに島原半島西回り道路（南島原市口之津町から雲仙市小浜町間）の実現に向けて、本特別委員会を設置し、調査研究を行うこととしました。

特別委員会設置に先立ち、令和5年6月12日に南島原市の施策の一つである「島原道路」につながる深江町から口之津町区間の高規格道路「島原天草長島連絡道路」の実現に向けた懸垂幕を設置しました。

高規格道路の早期事業化に向けた取組への意を強くした一日となりました。市内の庁舎・施設に、懸垂幕・横断幕を設置しております。

